

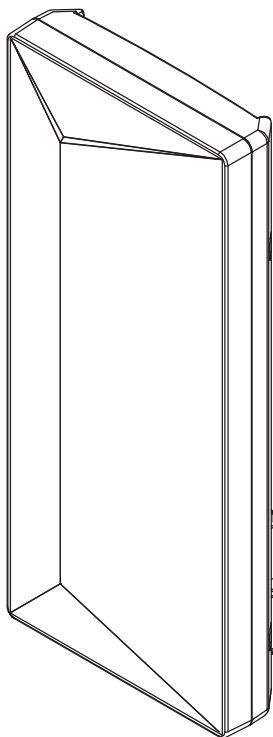
取扱説明書

- このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



DHマーク(デジタルハイビジョン受信マーク)は、一般社団法人電子情報技術産業協会が審査・登録された一定以上の性能を有する衛星アンテナ、UHFアンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

f-PLUSTYLE



※このアンテナは水平偏波受信専用です。

地デジアンテナ

屋外用 高性能薄型UHFアンテナ

Model **UDF105B**
中・弱電界地区向け



Model **UDF105**
強・中・弱電界地区向け

アンテナの特長

- 方向調整機能付金具でいろんな場所に設置できます。
- 前後比の特性に優れているので、壁面反射波などによる受信不良の問題が生じにくくなっています。
- ブースターを内蔵しているので、アンテナからケーブルを長く配線する時などに有効。〔UDF105Bのみ〕
- 電通ランプにより、電源電圧がアンテナに供給されていることの確認が、ひと目でわかります。〔UDF105Bのみ〕

標準性能

●アンテナ

項目	性能		
	UDF105B	BS-110°CS	UDF105
チャンネル [ch]	13~52	BS-110°CS	13~52
周波数 [MHz]	470~710	1032~2602	470~710
アンテナ利得 [dB]	8.4~10.0	—	8.4~10.0
総合利得 ※1 [dB]	25~33	—	—
挿入損失 [dB]	—	4.0以下	—
出力レベル [dBμV]	90	—	—
インピーダンス [Ω]	75 (F型)		
電圧定在波比 [以下]	3		2.5
電力半値幅 [°]	80以下		
前後比 [dB]	18以上		
電源 [V/A]	DC15/0.03		—
受風面積 [m ²]	0.173		
質量 [kg]	3.1 ※2		3.0 ※2
外形寸法(長さ×幅×奥行)mm	633×275×142 ※2		

※1 アンテナ利得+ブースター利得

※2 アンテナ本体(取付金具A含む)

●UDF105B用電源部(電源挿入器・ACアダプター)

項目	性能		
電源挿入器	周波数 [MHz]	470~710	710~2602
	挿入損失 [dB]	1.0以下	4.0以下
	インピーダンス [Ω]	75 (F型)	
ACアダプター 入力 [V]	AC100 (50/60Hz)		
ACアダプター 出力 [V/A]	DC15/0.35		
質量 [kg]	0.05 (電源挿入器)		
	0.07 (ACアダプター)		

取扱上の注意

アンテナを屋根上などに設置する場合は、強度上の安全性確保のため、専門の技術者または、専門業者にご依頼ください。

安全上の注意

絵表示について この「安全上の注意」「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	△記号は注意(注意・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
	○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

警告 この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

雷が鳴りだしたら、アンテナやケーブルには触れないでください。感電の原因となります。

注意 この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

台風の後などは、アンテナや取付金具に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると破損したりして、けがの原因になることがあります。点検は、専門の技術者または専門業者にご相談ください。

電源プラグを抜くときは、本体(電源プラグまたはACアダプター本体)を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

アンテナや取付金具などに洗濯物や他のものを掛けたりしないでください。倒れたり、破損したりして、けがの原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

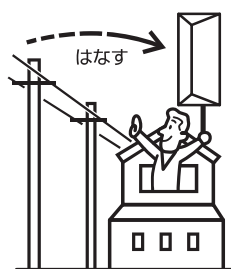
湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所、高温になる場所(調理台や加湿器のそば)で使用しないでください。火災の原因となることがあります。

表示された電源電圧以上の電圧で使用しないでください。また、ACアダプターは指定外のものを使用しないでください。火災・感電の原因となります。

頭などぶつけてケガをしないよう、できるだけ人通りのないところで高い場所(2m以上)に取付けます。

電源挿入器、ACアダプターに水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。

警告



電灯線に触れないようにできるだけ離してください。

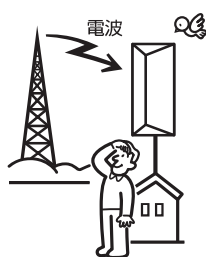


アンテナを設置する場合は、安全のためにしっかりした足場を確保した上で作業してください。

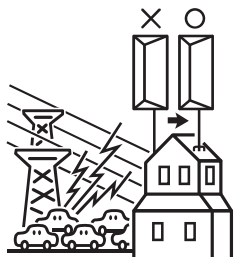


工具などを落とさないでください。

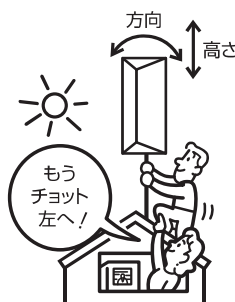
注意



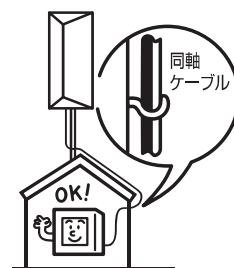
建物や樹木などの陰はさけ、見通しのよい場所を選んでください。



交通量の多い道路、ネオン、高圧線などからできるだけ離してください。

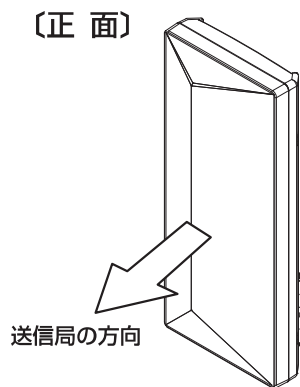


アンテナは良好な画像が得られる場所、方向、高さを選んでください。

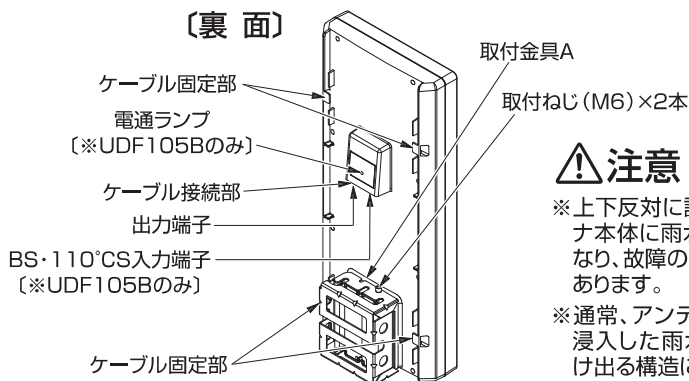


同軸ケーブルは、トイや屋根などに触れないようにしてください。

各部の名称



〔裏面〕



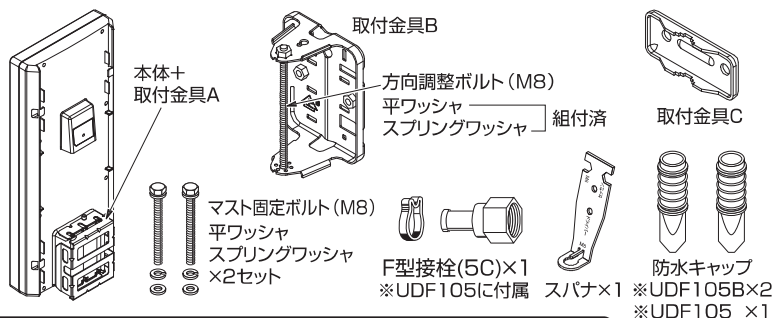
⚠注意

※上下反対に設置するとアンテナ本体に雨水が浸入しやすくなり、故障の原因になることがあります。

※通常、アンテナ本体の内部に浸入した雨水は、真下から抜ける構造になっています。

付属品

下記の部品が同梱されています。開封時に欠落部品がないかをご確認ください。

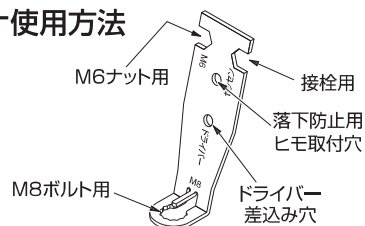


※UDF105Bに同梱

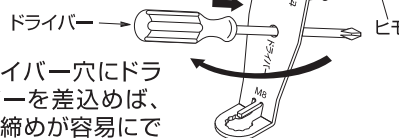


取扱説明書×1

●スパナ使用方法

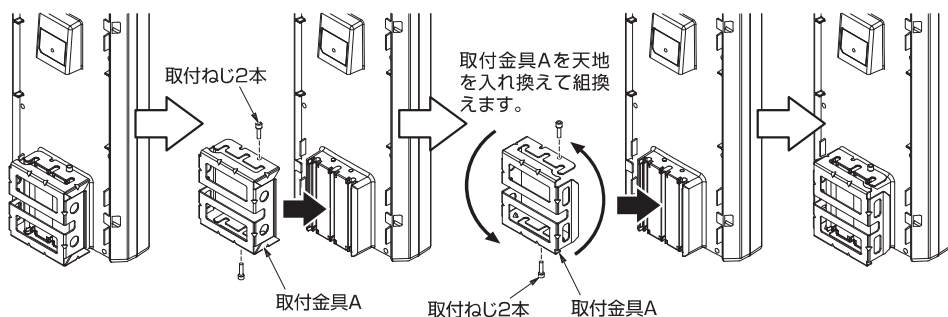


※落下防止用ヒモ取付穴にヒモを結び付ければ、作業中の落下防止になります。



※ドライバー穴にドライバーを差込めば、増し締めが容易にできます。

取付金具Aの組換え図



●取付金具Aは通常取外しません。組換えが必要な場合は、市販の六角棒レンチ (M6用) をご使用ください。

●取付ねじ2本をはずし、取付金具Aを天地を入れ換えて、組換えてください。

●ねじの締付トルク

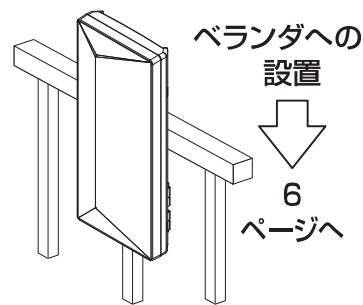
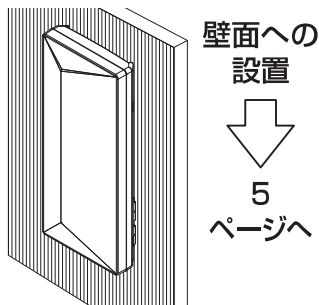
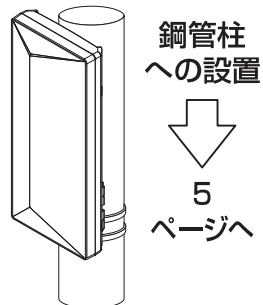
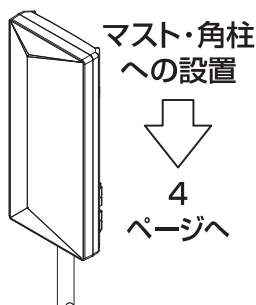
M6	4.9N・m (50kgf・cm)
----	-------------------

事前確認

アンテナを設置したい場所を選定します。

●受信電波の到来方向 (送信所の位置) を確認します。電波の到来方向を合わせてアンテナを取付けます。しっかり合わせないと、安定した画像を得られません。

●電源供給方法を確認します。

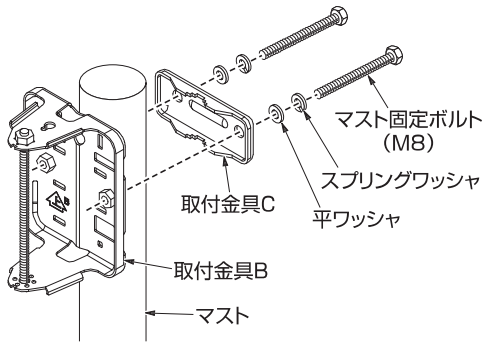


アンテナの設置

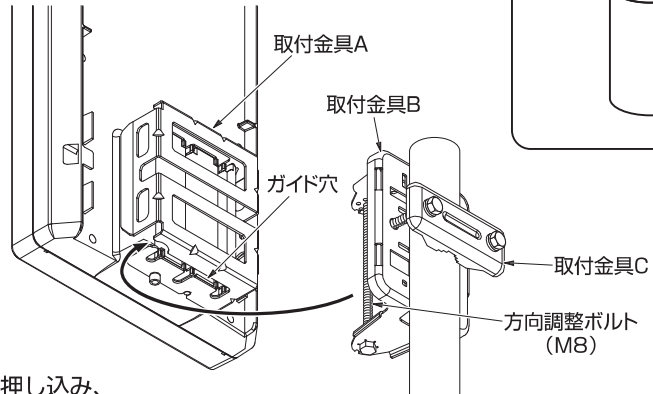
マストへの設置

〔金具B、C・マスト固定ボルト(M8)・平ワッシャ・スプリングワッシャ使用〕

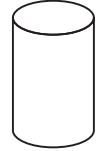
- 1** 取付金具Bをマストに当て、取付金具Cの穴にマスト固定ボルトを通し、確実に固定します。



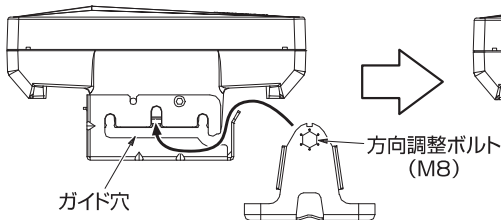
- 2** アンテナ本体に組付けてある取付金具Aのガイド穴に、取付金具Bの方向調整ボルトを通して移動させます。



●適合マスト
直径 22~49mm



- 3** 方向調整ボルトをガイド穴の中央の溝に奥まで押し込み、しっかり締付けてください。



アンテナの方向調整

(6ページに進みます)

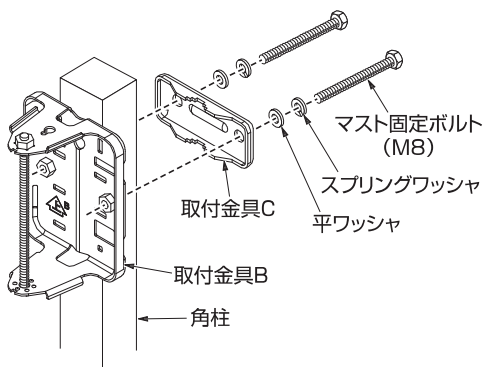
●ボルトの締付トルク

M8	8.8N・m(90kgf・cm)
----	------------------

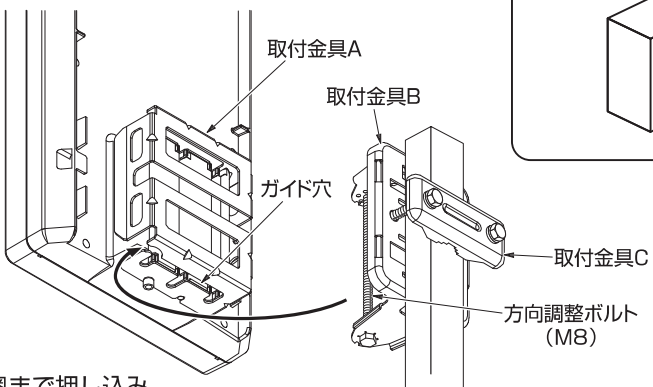
角柱への設置

〔金具B、C・マスト固定ボルト(M8)・平ワッシャ・スプリングワッシャ使用〕

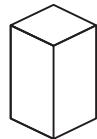
- 1** 取付金具Bを角柱に当て、取付金具Cの穴にマスト固定ボルトを通し、確実に固定します。



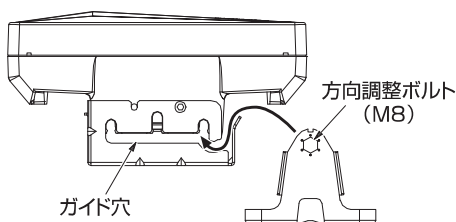
- 2**



●適合角柱
25×25mm
45×45mm



- 3** 方向調整ボルトをガイド穴のいずれかの溝に奥まで押し込み、しっかり締付けてください。



アンテナの方向調整

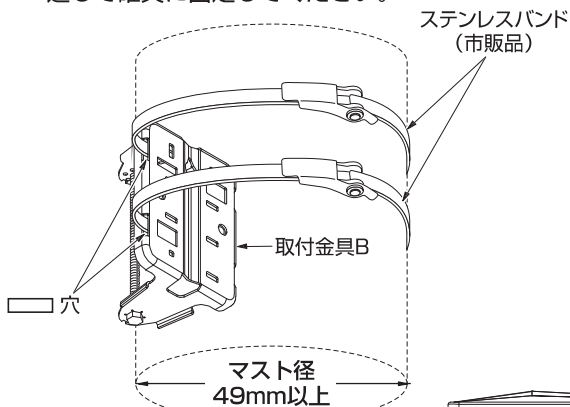
(6ページに進みます)

●ボルトの締付トルク

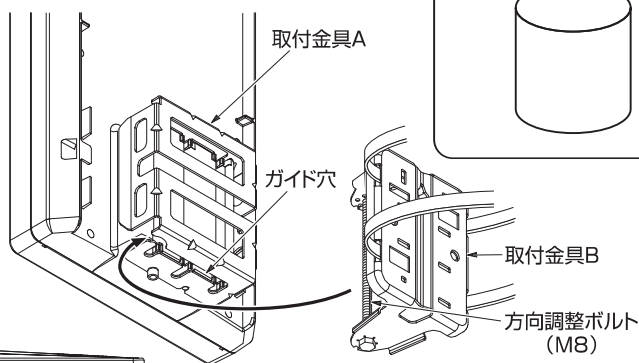
M8	8.8N・m(90kgf・cm)
----	------------------

鋼管柱への設置 (金具B・ステンレスバンド(市販品[最大巾20mm])使用)

- 1** ステンレスバンドを取付金具Bの□穴に通して確実に固定してください。



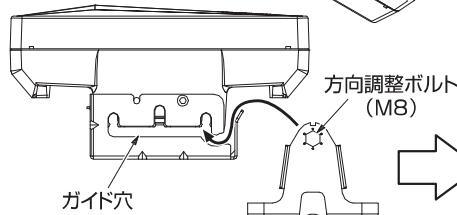
- 2** アンテナ本体に組付けてある取付金具Aのガイド穴に、取付金具Bの方向調整ボルトを通して移動させます。



●適合マスト
直径 49mm以上



- 3** 方向調整ボルトをガイド穴のいずれかの溝に押し込み、しっかり締付けてください。



●ボルトの締付トルク

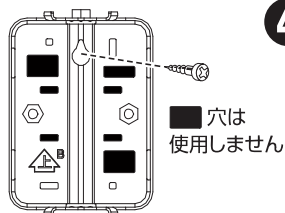
M8 8.8N・m(90kgf・cm)

アンテナの方向調整
(6ページに進みます)

壁面への設置 (金具B・木ねじ(市販品)使用)

- 1** 取付金具Bの○穴1ヶ所に木ねじ(市販品)で壁面に仮固定します。

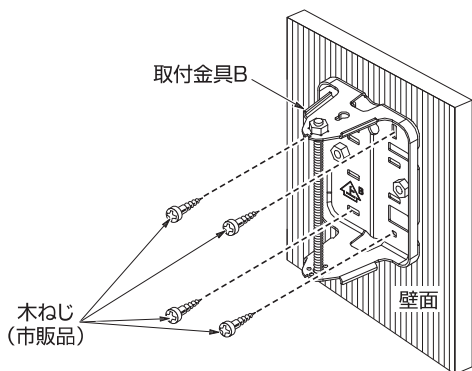
- 2** 取付金具Bが水平になるように調整します。



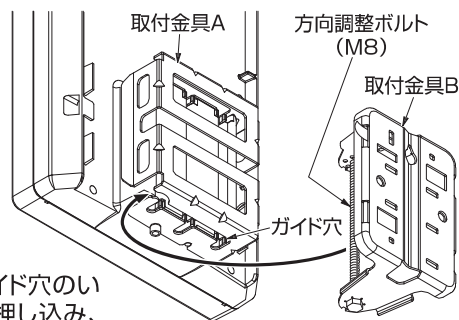
⚠注意

取付金具Bを曲って固定すると、アンテナがキレイに取付けできません。

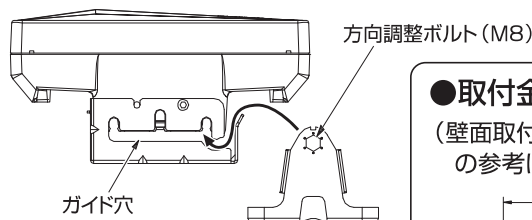
- 3** 取付金具Bの□穴、○穴に木ねじ(市販品)を4ヶ所にねじ込み、しっかりと締付けて取付金具Bを壁面に固定します。



- 4** アンテナ本体に組付けてある取付金具Aのガイド穴に、取付金具Bの方向調整ボルトを通して移動させます。



- 5** 方向調整ボルトをガイド穴のいずれかの溝に奥まで押し込み、しっかり締付けてください。

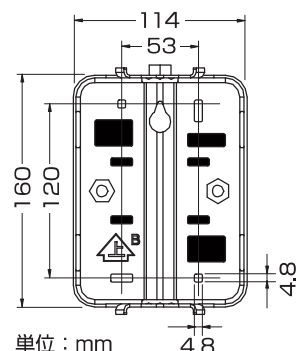


●ボルトの締付トルク

M8 8.8N・m(90kgf・cm)

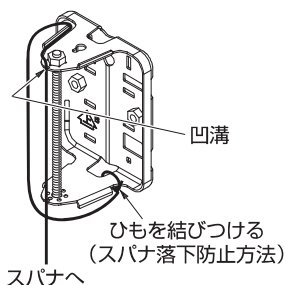
アンテナの方向調整
(6ページに進みます)

●取付金具Bの寸法図
(壁面取付の木ねじ用穴位置の参考にしてください。)



●水平調整方法

付属のスパナに落下防止用のひもを結びつけた後、取付金具Bの凹溝からぶら下げてください。
取付金具Bが水平に取付けられているかを確認できます。



⚠注意

- ※壁面強度の十分あるところに取付けてください。
- ※壁面に取付ける場合、専門業者にご相談ください。
- ※シーリング材(コーキング材)で次の部分をじゅうぶんに防水処理してください。

●壁面に取付けたねじ ●壁面と取付金具との隙間

- ※木ねじは取付金具Bの穴に合う、壁面の材質に適したねじ類をご使用ください。詳しくは専門業者などにご相談ください。

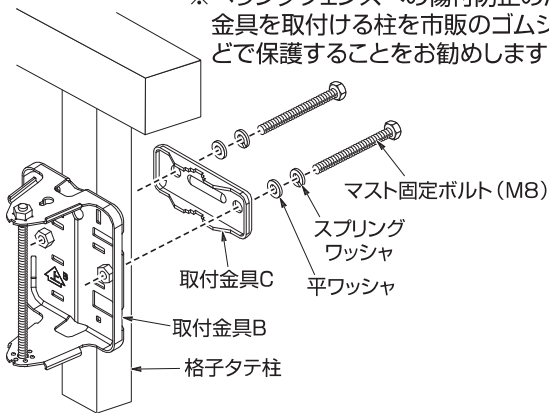
ベランダへの設置 (格子への取付)

〔金具B、C・マスト固定ボルト (M8)・平ワッシャ・スプリングワッシャ使用〕

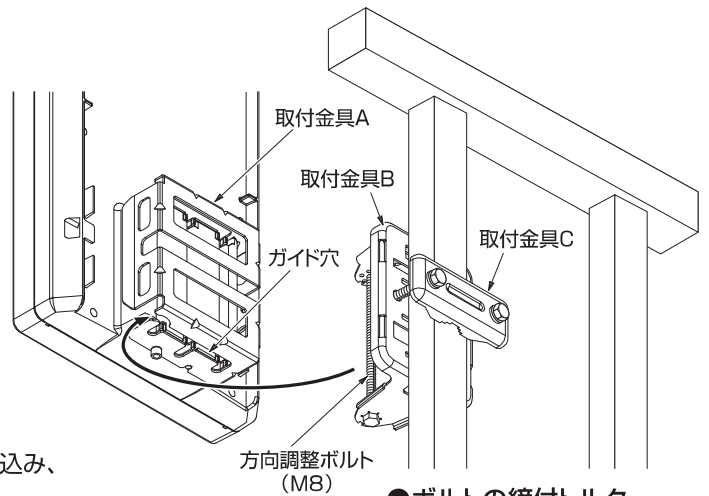
⚠ 注意 格子強度が十分でない場合は取付けできません。

1 取付金具Bを格子のタテ柱に当て、取付金具Cの穴にマスト固定ボルトを通し、確実に固定します。

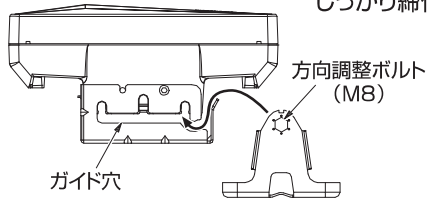
※ベランダフェンスへの傷付防止のために、金具を取付ける柱を市販のゴムシートなどで保護することをお勧めします。



2 アンテナ本体に組付けてある取付金具Aのガイド穴に、取付金具Bの方向調整ボルトを通して移動させます。



3 方向調整ボルトをガイド穴のいずれかの溝に奥まで押し込み、しっかり締付けてください。



●ボルトの締付トルク

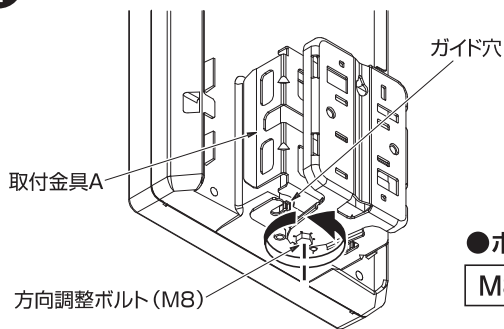
M8 8.8N・m (90kgf・cm)

アンテナの方向調整 (下に記載)

※笠木などへの設置をお考えの方は、ベランダ取付金具BKC-32 (別売品) などをご使用ください。

アンテナの方向調整

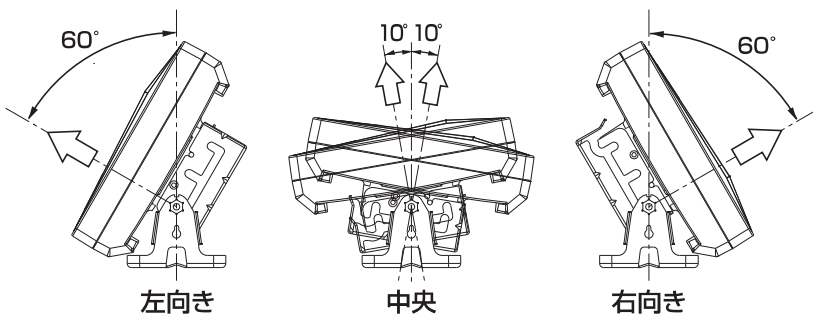
1 方向調整ボルト (M8) をゆるめます。



●ボルトの締付トルク

M8 8.8N・m (90kgf・cm)

2 アンテナを取付金具Aのガイド穴に添って左右に動かし、適切な溝に確実に奥まで押し込みます。

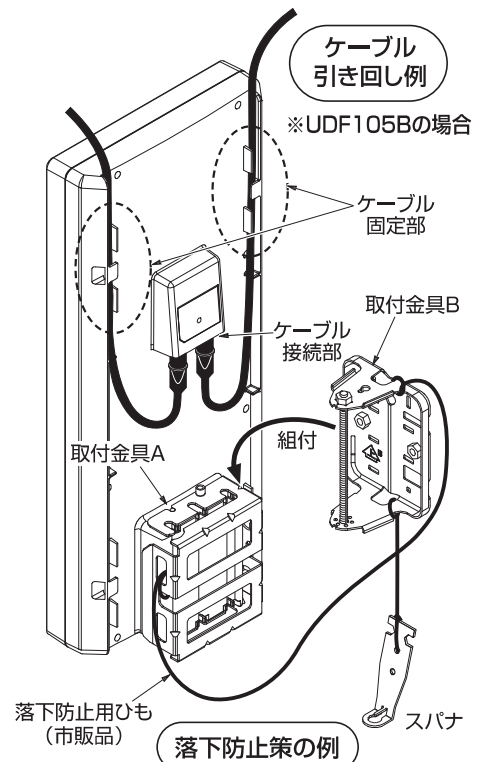


3 アンテナ方向を決めたら、方向調整ボルトをしっかり締付けてください。

⚠ 注意 ガイド穴挿入部付近で締付けることはやめてください。落下の危険があります。

●ケーブル固定部と落下防止策

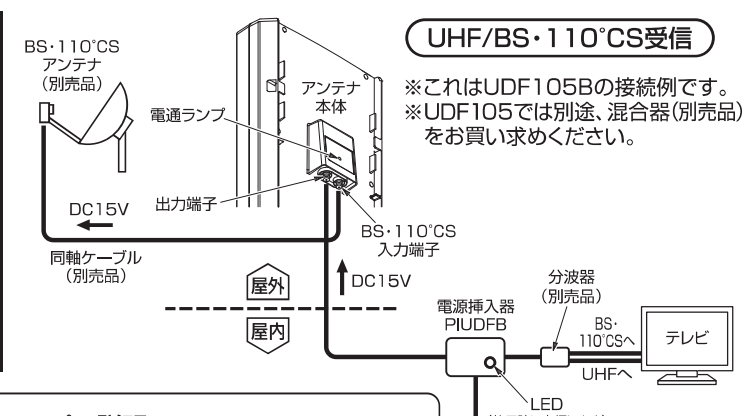
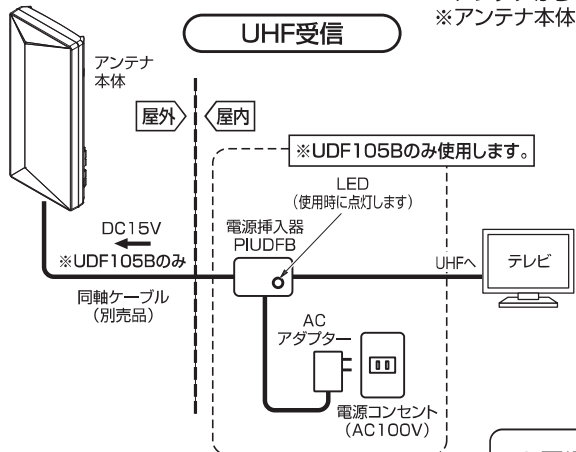
アンテナ背面のケーブル固定部を利用することにより、アンテナ正面から目立たないように、同軸ケーブルを引き回すことができます。



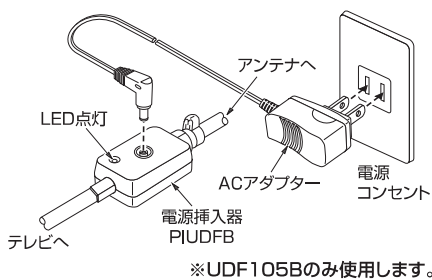
本体やスパナの落下防止のため、市販の丈夫なひもを結びつけて作業してください。

使用例

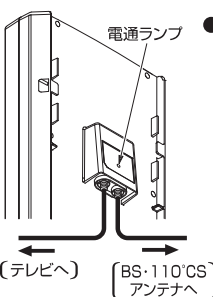
- ※電源挿入器、ACアダプターは屋内用です。屋外では使用できません。〔UDF105Bのみ〕
- ※電源挿入器、ACアダプターは本品専用です。他の機器には使用できません。〔UDF105Bのみ〕
- ※アンテナから電源挿入器まで低損失ケーブル（S5CFB）で100mが限界です。〔UDF105Bのみ〕
- ※アンテナ本体にブースターは内蔵されていません。〔UDF105のみ〕



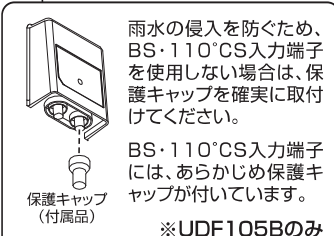
●電源挿入器とACアダプター、コンセントとの接続



●電通ランプの説明 ※UDF105Bのみ



- 電通ランプ（赤）の点灯を確認することで、本品に電源電圧（DC15V）が供給されているかどうかを判別できます。
- ※本品で地上デジタル放送（UHF）を受信する場合は、出力端子から電源電圧（DC15V）が供給されている必要があります。
- ※BS・110°CSを視聴するにはBS・110°CSアンテナに電源電圧（DC15V）を供給する必要があります。



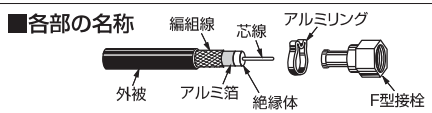
ケーブルのつなぎかた

1 同軸ケーブルの加工方法と接栓の取付方法

- ⚠注意 ●芯線と編組線とをショートさせないように注意しましょう。
- 同軸ケーブルの加工は芯線や編組線をキズつけないようにご注意ください。また、このとき芯線が指に突き刺さらないようにご注意ください。

●ケーブルの加工方法（5CFB）

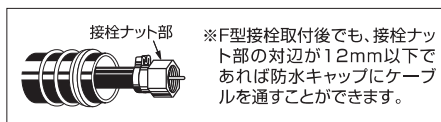
- ◆用意するもの
カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。



防水キャップは先に同軸ケーブルに通してください。

- 1 カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。（深さ1mm程度）
- 2 外被をむき、アルミリングを通しておきます。

- 3 外被から2mm程度はなして編組線をいねいに切り落としてください。
- 4 編組線をめくりあげます。
- 5 編組線から3mmはなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。
- 6 F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。



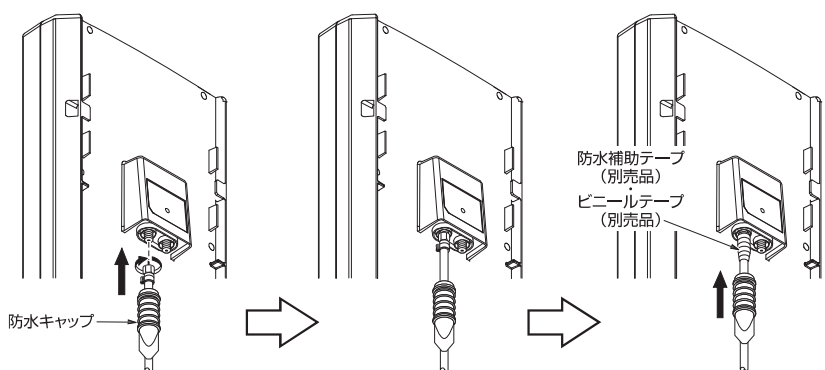
- 7 芯線の先端は1~2mm出し、斜めにカットしてください。芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。

ポイント

- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにしてください。
- 芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。（※同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。）

2 同軸ケーブルの接続方法

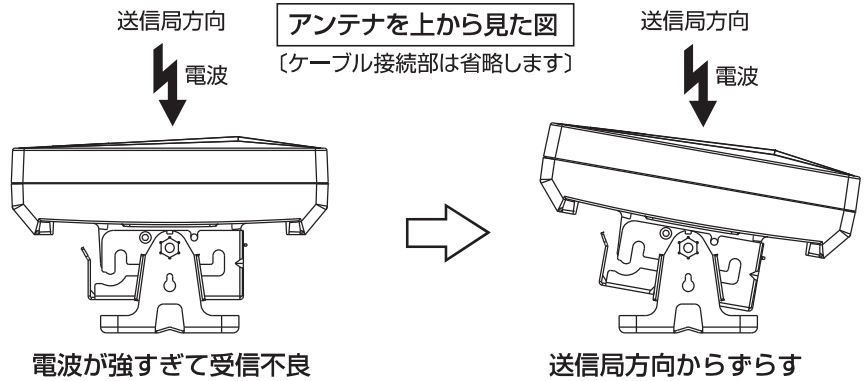
同軸ケーブルを給電部の出力端子に接続し、スパナを用いて締付けます。このときの締付けトルクの目安は2.0N・m（約20kgf・cm）です。締付け後、防水キャップを奥に突き当たるまで、しっかり挿入して完了です。
また、塩害地、雨の多い地域では、雨水の浸入を防ぎ、性能を維持するため、防水キャップを取付ける前に別売の防水補助テープを巻き、さらにビニールテープを巻きつけた後、防水キャップを取付けることをおすすめします。



使用上の注意

- 本品は、極めて電波が弱い地域や建物により遮蔽された場所など電波状態が悪い地域では、ブロックノイズが発生したり、良好に受信できない場合があります。
- 室内設置の際は、電波の状況が不安定なため、良好な受信ができる場所を選んで設置してください。

- 電波が強すぎるとアンテナが過入力となり、受信不良になることがあります。その場合はアンテナの方向を送信局からずらし、受信レベルを下げてください。



- デジタルテレビなどの "アンテナレベル" の数値は、アンテナ設置方向を確認する際の目安値です。電波の強さを表す値ではないため、本品を使用しても大きくなるとは限りません。
- ブースターを内蔵しているアンテナは、電源供給が必要です。必ず同梱の電源挿入器とACアダプターを接続してください。(UDF105Bのみ)



(キリトリ線)

保証書 (UDF105B用)

型名	UDF105B	製造番号	
お客様	お名前		
	ご住所		
	電話番号	()	
お買上げ日	年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間 (お買上げ日より)	本体 1年 (但し消耗品は除く)		

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。なお弊社支店・営業所・出張所は弊社ホームページをご覧ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
① 無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。
② 修理対象品を直接当社支店・営業所・出張所まで送付された場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理をおこなった場合、出張料はお客様負担とさせていただきます。

2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
① 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
② お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
③ 火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波など天変地異または戦争、暴動など破壊行為による故障および損傷。
④ 海岸付近、温泉地などの地域における公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)など腐食性の空気環境に起因する故障および損傷。
⑤ ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する故障および損傷。
⑥ 異常電圧、電気の供給トラブルなどに起因する故障および損傷。
⑦ 用途以外で使用した場合の故障および損傷。
⑧ 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
⑨ 消耗部品の消耗に起因する故障および損傷。
⑩ 日本国以外で使用された場合の故障および損傷。
⑪ 本書のご提示がない場合。
⑫ 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

3. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合は、最寄りの弊社支店・営業所・出張所にご連絡ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This Warranty is valid only in Japan)
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

- 製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

お客様窓口



0570-091039

ご利用時間 9:00~12:00 13:00~17:30
(土・日祝祭日・弊社休業日を除く)

ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243

日本アンテナ株式会社

本社/〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8

(ホームページアドレス) <https://www.nippon-antenna.co.jp>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
7128957 2022年 8月